

保育・教育施設における 感染症対応について

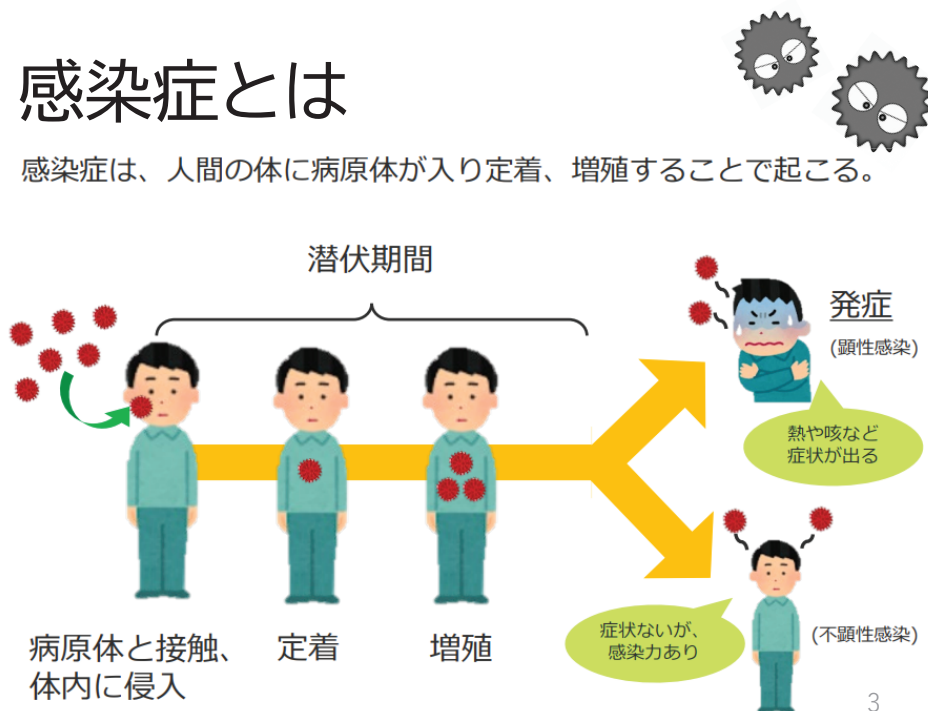


令和7年8月21日(木)
金沢区福祉保健課健康づくり係

1

感染症とは

感染症は、人間の体に病原体が入り定着、増殖することで起こる。



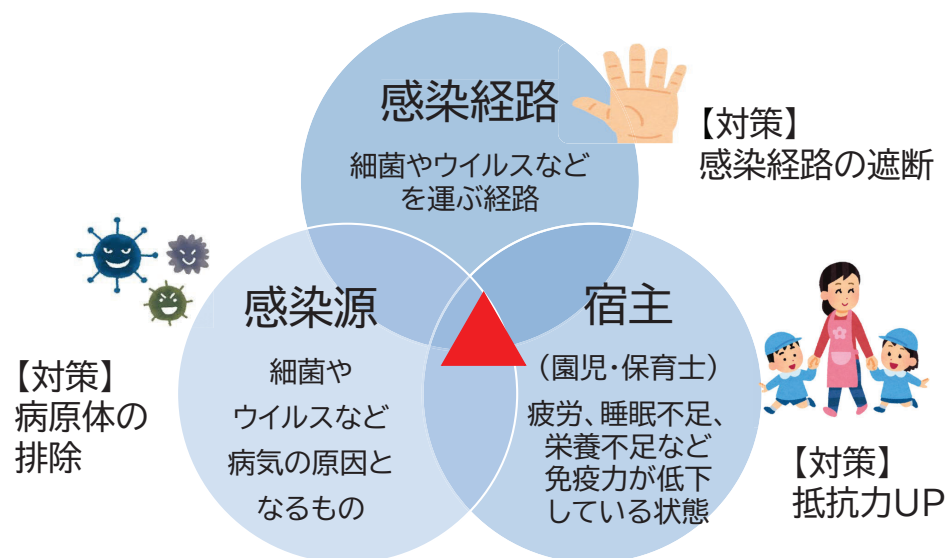
3

感染症の基礎知識



2

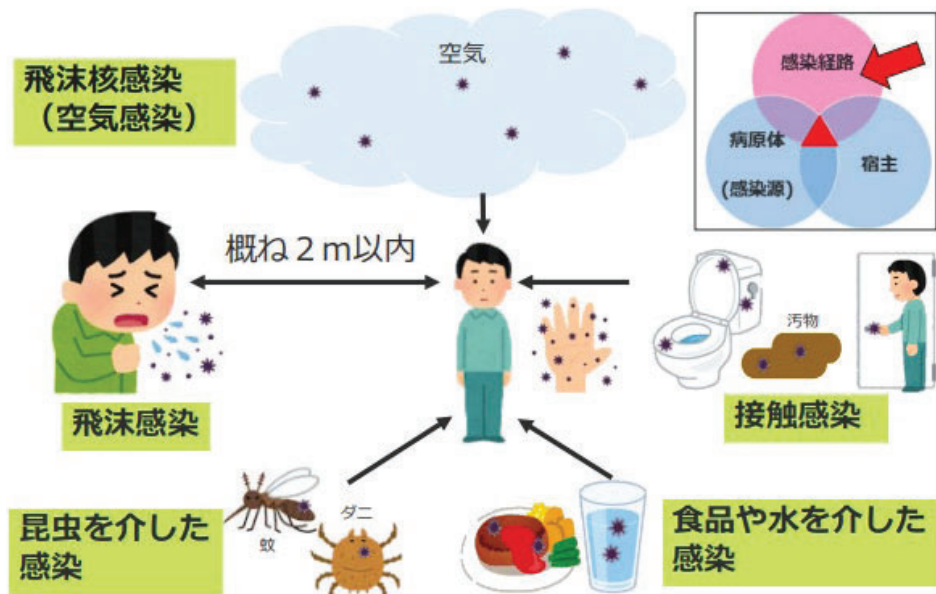
感染症に影響する要因



3つの条件がそろって感染がおこるので、1つでも取り除くことが重要。

4

感染経路



6

接触感染



7

保育施設等で多く見られる感染症

	新型コロナ	インフルエンザ	ノロ	RS	ヘルパンギーナ
病原体	新型コロナウィルス	インフルエンザウィルス	ノロウィルス	RSウィルス	コクサッキーウィルス
潜伏期間	3～5日	1～4日	12時間～48時間	4～6日	3～6日
ウィルスの排出 (個人差あり)	5～10日間	7日間	7日間～1か月間	3～8日間	飛沫や鼻汁 (1～2週間) 便 (数週～数か月)
症状	発熱、呼吸器症状、肺炎、頭痛、嗅覚・味覚障害	高熱、関節痛、筋肉痛、食欲不振、呼吸器症状	下痢、嘔吐、脱水、発熱、食欲不振、倦怠感	咳、鼻水、発熱、その他呼吸器症状	高熱、咽頭痛、咽頭に赤い粘膜疹・水疱

8

保育施設等で多く見られる感染症

	新型コロナ	インフルエンザ	ノロ	RS	ヘルパンギーナ
登園のめやす	発症した後、5日経過しかつ症状が軽快した後1日を経過すること	発症した後、5日経過しかつ解熱した後3日経過していること (乳幼児の場合)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること

【参考】
『保育所における感染症対策ガイドライン (2018 年改訂版)』より

9

感染症拡大防止 のために



10

＼感染症にうつらない・うつさないために／

標準予防策をしましょう (スタンダード・プリコーション)

【定義】「すべての血液・体液・分泌物・排泄物は感染する危険性があるものとして取り扱わなければならない」という考え方

(例)

- ・体液などを扱う際は手袋を使用する。
- ・分泌物が飛散する可能性がある場合には、マスク、ゴーグル、ビニールエプロンを使用する。
- ・咳やくしゃみがあるときはマスク等を用いて鼻や口を覆う。
- ・手指が分泌物で汚染されたら手指衛生を行う。

11

日頃からの対策

・スタンダード・プリコーション

(標準予防策)

・消毒

(どこを、どうやって、どんなとき)

・体調管理

(スタッフ・利用者)

・感染対策のルール作り

(誰がやっても同じようにできる)

・相談・報告体制の整理

(緊急時の体制を整える)

・シミュレーションを行う

(いざという時、慌てないために)

POINT!!

感染症は日頃からの備えが
とても大切です。
新型コロナウイルス以外にも
多くの感染症があります。

この機会に、自分や施設の
感染症対策は
どうなっているのかを確認し、
体制を整えておきましょう！



12

保育・教育 現場で よくある 落とし穴と その対応

令和7年度8月21日

金沢区
感染症指導者養成研修
保育施設

目次

嘔吐処理編

感染防護具編(PPE)

トイレ・オムツ対応編

嘔吐処理 編

よくある
落とし穴

①消毒薬の選定ミス

ノロにアルコールや〇〇水は効果なし

②消毒薬の保管・使用方法の不備

濃度は大丈夫ですか？スプレータイプは△

③ 消毒範囲が不十分

嘔吐物から半径2m以上の範囲ですか？

④ スタッフ間の知識のばらつき

誰でもいつでも対応可能ですか？

⑤換気が不十分

冬場もしっかり窓をあけてますか？

消毒は次亜塩素酸ナトリウムの使用を
次亜塩素酸ナトリウム≠次亜塩素酸水に注意！



消毒剤	有効性	備考
次亜塩素酸ナトリウム 1000ppm以上(0.1%濃度)	Aランク・・・十分な効果あり ◎ 高濃度で確実に不活化	嘔吐物・糞便処理に推奨
次亜塩素酸水 (酸性電解水、〇〇水など)	Bランク・・・効果あり △ 条件により効果が不安定	遊離塩素濃度が低いと 効果なし
アルコール消毒	Cランク・・・効果なし × ノロウイルスには効果なし	手指衛生には有効だが 不活化は不可 ノロには不十分

出典：厚生労働省「ノロウイルスの不活化条件に関する調査報告書(平成27年度)」

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzanbu/0000125854.pdf>

消毒は次亜塩素酸ナトリウムの適切な使用を

POINT

- ✓作り置きしない
- ✓使用有効期限を確認
- ✓冷暗所で保管
- ✓適切な濃度で希釈
- ✓冬場でも2方向の換気



【参考】 次亜塩素酸水とは？

次亜塩素酸を主成分とする酸性の溶液。
次亜塩素酸ナトリウムはアルカリ性なので
名前は似ているが成分は全く異なります。

次亜塩素酸ナトリウムの スプレーの使用方法は？

スプレーは直接噴霧しない。
ただし環境消毒でペーパーへ
吹き付けならOKです。



希釈する消毒はバケツやペットボトルで準備 誰でもいつでも適切にできるような工夫を

おう吐物や排泄物 : 0.1% (1,000ppm)
その他環境消毒 : 0.02% (200ppm)
拭き取りや浸け置き・施設の共有部分
*熱による消毒は「85℃以上、1分間以上の処理」が有効

POINT

事前に消毒薬と水をどこまで入れておくか、ラインを引いたり希釈方法の目安を容器に貼り付けておきましょう。

【参考例 右写真】 1000ppmの消毒液をつくる場合
濃度6%の原液(ペットボトルのふた4杯)と1L(1000ml)の水を使用し0.1%の消毒薬を作る場合
※キャップ1杯が5mlと計算

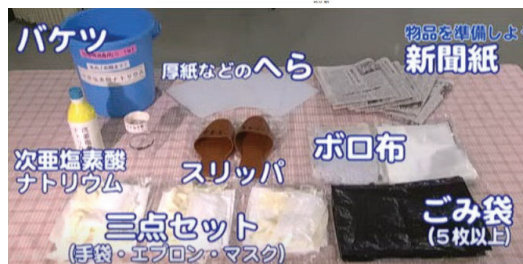


嘔吐物から半径2mの範囲を消毒

意外と範囲は広く侮れません！

POINT

- ✓嘔吐セットの準備
各部屋にあると望ましい
- ✓手順やマニュアルの掲示
- ✓定期的な研修などで
シュミレーションを



感染防護 具編 (PPE)

よくある
落とし穴

①吐物処理対応・オムツ交換の際
保育エプロンのまま実施

②手袋やエプロンを1ケアごとに交換
せず使いまわしてしまう

③適切な順番・方法でPPEの着脱が
できていない

④PPE脱衣後の手洗い・消毒を省略、
簡単に済ませてしまう

適切なPPE、特に脱衣に要注意！

嘔吐処理や下痢のオムツ交換は使い捨てのエプロン・手袋・マスクを +

POINT

- ✓1ケアごとに交換を
- ✓手洗いチェッカーを活用も効果的 (右写真)
- ✓手洗後はペーパータオルへ切り替え



金沢区役所で無料で貸し出し
しています※予約制

適切なPPE、特に脱衣に要注意！

嘔吐処理や下痢のオムツ交換は使い捨てのエプロン・手袋・マスクを +

POINT

動画で確認しましょう。
普段自分が正しく実践
できているかチェック！

[プラスチックエプロンの安全な着脱方法\(55秒\) | PPE | 感染対策お役立ちツール | Medical SARAYA](#)

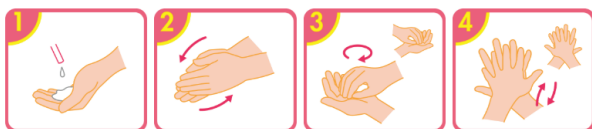
[手袋の着脱方法 | PPE着脱方法 | 感染対策のススメ | Medical SARAYA](#)



【おまけ】手指衛生も正しく実施を

ボトルは1プッシュしっかり押して、20秒以上できていますか？ +

消毒時間の目安：20秒～30秒（最低15秒以上）



速乾性手指消毒剤を適量手の平に受け取る

手の平と手の平と擦り合わせる

指先をもう片方の手の平で擦る (両手)

手の甲をもう片方の手の平で擦る (両手)

指を組んで両手の指の間を擦る (組替える)

指の背を反対の手の平で包むように指を組んだ状態で擦る

親指をもう片方の手で包みねじり擦る (両手)

乾くまでなじませる



■ 最も不十分になりやすい部位
■ 不十分になることが多い部位
■ 不十分になることが少ない部位

参考：Taylor, L., Nursing Times, 74, 54 (1978)

出典：手指消毒手順 | あなたの手指衛生が患者の命を救う | Medical SARAYA

トイレ・オムツ交換編

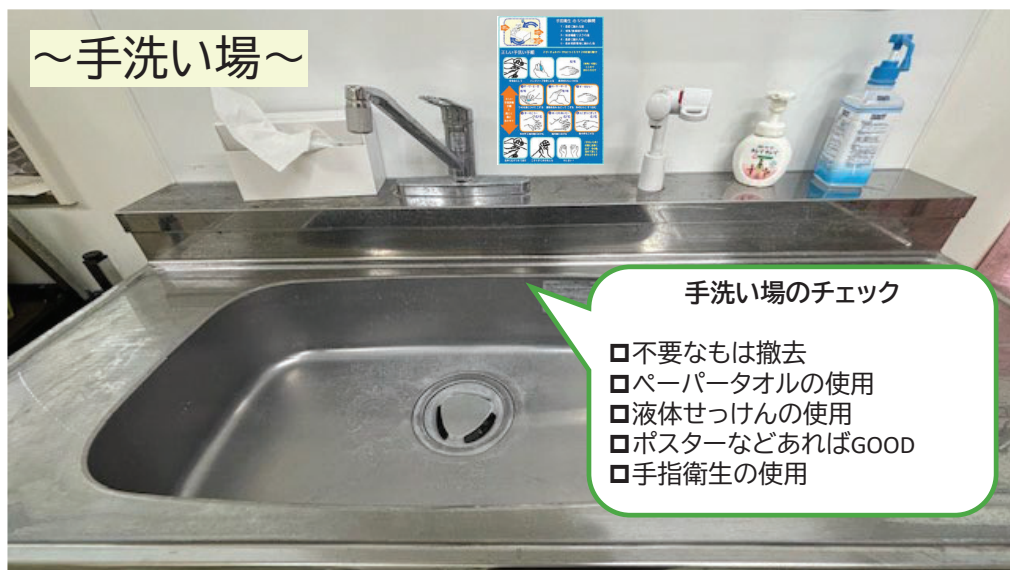
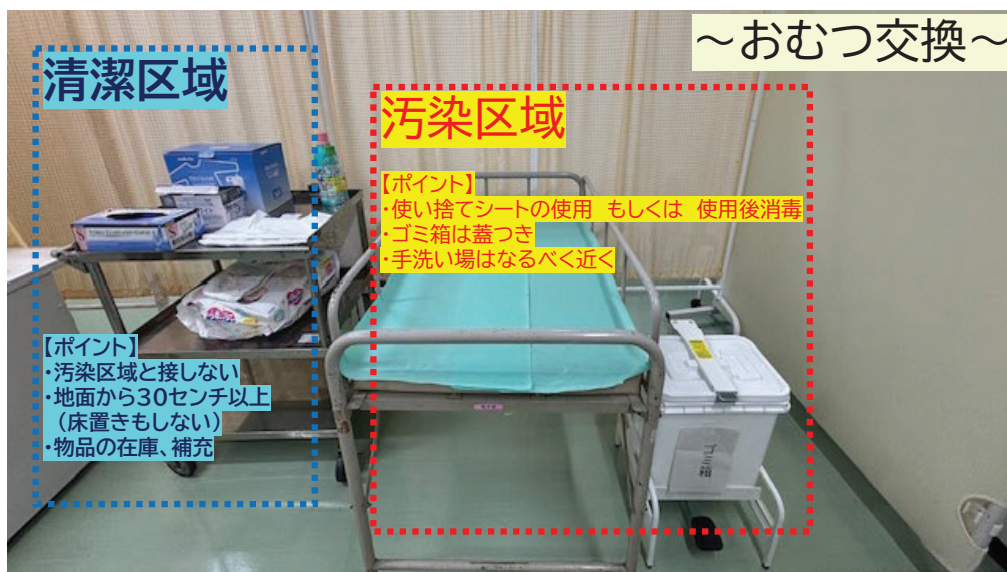
よくある落とし穴

①他者へ感染させる恐れがある場所で行っている(教室の隅など)

②オムツ交換用のマットを毎回消毒していない(下痢の時)

③ワゴンで清潔・不潔物品が混在している(区別が曖昧)

④終了後の手洗いを怠ってしまう



【参考資料の紹介】

＼施設の研修でご活用ください／



「感染性胃腸炎
(ノロウイルスなど)横浜市」

おう吐物の処理・消毒方法



「外国人スタッフの感染対策支援 公益社団法人神奈川県看護協会」
多言語で手袋・ガウンの脱衣の流れのリーフレットが掲載。

中国語、韓国語、モンゴル、タガログ語、ミャンマー語、インドネシア語、ブラジル・ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語



「PPE感染対策お役立ちツール
Medical SARAYA」

本日研修で使用した手袋、ガウンの動画(PPE関連)等が掲載。



集団発生時の対応について



1

感染症発生時の報告基準 「高齢者介護施設における感染対策マニュアル」より

- ア 同一の感染症や食中毒による、またはそれらが疑われる
死亡者または重篤患者が1週間以内に2人以上発生した場合
- イ 同一の感染症や食中毒の患者、またはそれらが疑われる者が
10人以上又は全利用者の半数以上発生した場合
- ウ 上記以外の場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症
等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

1. 第一報

●「報告基準」に従い、『感染症等発生報告書』を
両課に提出をお願いします。

提出先

福祉保健課

メール: kz-kansen@city.yokohama.lg.jp

FAX: 045-784-4600

こども家庭支援課

メール: kz-hoiku@city.yokohama.lg.jp

FAX: 045-788-7794

※メール、FAX後、必ず福祉保健課へ電話連絡
をお願いします。

電話: 045-788-7840

受理後

●福祉保健課より施設へ連絡し

詳細内容の聞き取りを行います。

様式は横浜市こども青少年局「保育・教育施設における感染症対策について」よりダウンロード
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shisetsu/shisetsutaisaku/shitukoujou/kansen/20190329095234280.html>



【資料2】感染症等発生報告書

1. 第一報

『感染症等発生報告書』と合わせて
「感染症ラインリスト」を
福祉保健課あてにお送りください。

ポイント

第一報をいただいた後、福祉保健課から連絡し、
発生状況等を電話で聞き取りを行います。
報告基準を満たさなくても、通常より多い発生を
確認したら覚書として記入しておくといよい。

提出先

福祉保健課

メール: kz-kansen@city.yokohama.lg.jp

FAX: 045-784-4600

※こちらは福祉保健課のみの提出です

感染症ラインリスト（金沢区版 集団胃腸炎用）										< 記入例 > ※ 記入	
施設名		かなざわくやくしよ保育園								報告者名	
No.	氏名 (イニシャル と漢字1字など)	年齢	性別	10月 8日(火)	10月 9日(水)	10月 10日(木)	10月 11日(金)	10月 12日(土)	10月 13日(日)	10月 14日(月)	10月 15日(火)
1	A	5歳児	男	●	●	●	●	●	●	●	●
2	B	5歳児	男	●	●	●	●	●	●	●	●
3	C	5歳児	男	●	●	●	●	●	●	●	●
4	D	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
5	E	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
6	F	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
7	G	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
8	H	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
9	I	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
10	J	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
11	K	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
12	L	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
13	M	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
14	N	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
15	O	5歳児	女	●	●	●	●	●	●	●	●
計											

【資料3】ラインリスト

2. 現地調査

福祉保健センター職員が必要に応じて、施設へ調査にお伺いします。
区へ報告時、以下3点もあわせてご提出をお願いします。

用意いただくもの

- ①行事予定表
- ②園の平面図
- ③献立表(給食やおやつのメニュー)



3. 日々の情報共有

感染症ラインリストをお送りください

●メール:

kz-kansen@city.yokohama.lg.jp

●FAX: 045-784-4600

どちらかで報告をお願いします



10時ごろまでに
お願いします！

感染症ラインリスト(金沢区版 集団発生用) < 記入例 > ※ 記入

施設名	かなざわくやくしよ保育園										報告者名
No.	氏名	クラス	性別	10月 8日(火)	10月 9日(水)	10月 10日(木)	10月 11日(金)	10月 12日(土)	10月 13日(日)	10月 14日(月)	10月 15日(火)
1	A	1歳児クラス	女	●	●	○	○	○	○	○	○
2	B	1歳児クラス	男								
3	C	1歳児クラス	男								
4	D	1歳児クラス	女								
5	E	1歳児クラス	男								
6	F	1歳児クラス	女								
7	G	1歳児クラス	男								
8	H	1歳児クラス	女								
9	I	1歳児クラス	男								
10	J	1歳児クラス	女								
11	K	1歳児クラス	男								
12	L	1歳児クラス	女								
13	M	1歳児クラス	男								
14	N	1歳児クラス	女								
15	O	1歳児クラス	男								
計											

4. 終息の判断

福祉保健センターで
終息の判断を行います



- ・最後の患者の発生から
3日間(72時間)
- ・新規発症者が無い場合

または

- ・経過観察を実施し、
有症者数が日常レベル
(ベースライン)以下に収
まったと確認できた場合

金沢区ホームページもご活用ください！

https://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/kenko-iryo-fukushi/kenko_iryoyobosesshu/kansenshudanhassei.html



横浜市金沢区

現在位置 [横浜市トップページ](#) > [金沢区トップページ](#) > [健康・医療・福祉](#) > [健康・医療](#) > 予防接種・感染症 > 【施設向け】感染症の集団発生時の報告について

最終更新日 2024年7月12日

【施設向け】感染症の集団発生時の報告について

施設などで感染症の集団感染が発生した場合には、診断を確定し、適切な治療を行うとともに、感染経路を調べ、感染拡大を防ぐ必要があります。日頃から感染予防等に十分留意するとともに、感染症の発生があった場合は、ご報告をお願いいたします。

ラインリストは
ココから

金沢区 感染症 集団報告



おう吐物の処理・消毒方法

資料1



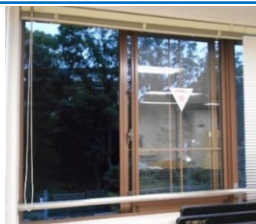
【事前に準備しておくもの】

- ・塩素系消毒薬（次亜塩素酸ナトリウム）
- ・使い捨てマスク、手袋、エプロン（靴を覆う非浸透性のシューカバーや袋）
- ・ビニール袋
- ・ペーパータオル、新聞紙など
- ・消毒薬を薄める容器（ペットボトル、バケツなど）
- ・手洗い用石けん



※手袋は二重で着用

①おう吐が起ったら、まずは換気する



②消毒薬を作る

5%塩素系消毒薬を50倍に薄めると0.1%（1000ppm）の消毒薬になります。
※詳しくは裏面参照



※消毒薬を薄める容器は事前に消毒薬と水を入れるところまでの印や薄める目安を記載しておきましょう。

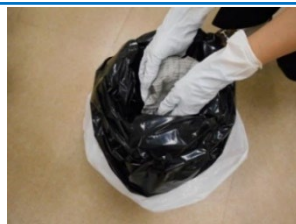
③消毒薬を浸した新聞紙などをおう吐物に被せる



④おう吐物を広げないように中心に向かって拭き取る



⑤拭き取ったおう吐物を二重にしたビニール袋に捨てる



⑥消毒薬を浸した新聞紙などをおう吐物から3m以上の範囲に被せる



※おう吐物は3m以上飛んでいる場合があるので広い範囲を消毒します。

⑦消毒薬を浸したペーパータオルなどで3m程度の範囲を消毒する



※汚染を広げないため、奥から手前へ一方向に拭きます。

⑧汚染域を出る時は消毒薬を浸した新聞紙などで靴底を消毒する



※シューカバー等を使用する場合は、汚染域を出る際に都度交換しましょう

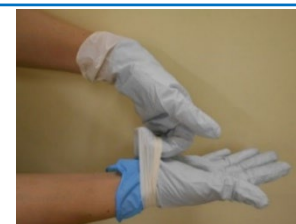
⑨ビニール袋に消毒薬を入れる



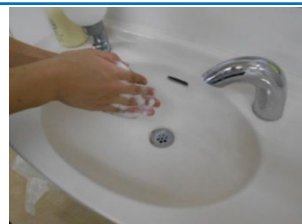
⑩ビニール袋の口を縛り密閉し、廃棄する



⑪外側を内側にして手袋を外す



⑫作業終了後は手洗いをする



※可能な限り肘まで洗いましょう

・汚物を取り除いた後、汚染したと考えられる場所は0.1%消毒薬で消毒しましょう。
・周囲の壁、患者が触れるところ（手すり、ドアノブ、スイッチ、トイレ、レバー、手洗いの水栓など）は0.02%消毒薬で消毒しましょう。

塩素系消毒薬(希釈液)の作り方

資料1

		希釈液濃度			
		0.02%(200ppm)		0.1%(1000ppm)	
		希釈方法		希釈方法	
原液濃度	1%	50倍	水1L+原液20mL	10倍	水1L+原液110mL
	5%	250倍	水1L+原液4mL	50倍	水1L+原液20mL
	6%	300倍	水1L+原液3.3mL	60倍	水1L+原液17mL
使用場所		器具等のつけ置き、ドアノブ、手すり等		便や吐物が付着した床やおむつ等	

※市販の塩素系消毒剤は5～6%が多い

塩素系消毒薬(希釈液)は簡単に作れます！

【参考例】

濃度6%の原液と1.5L(1500mL)のペットボトルを使用して消毒薬を作る場合

●0.02%(200ppm)を作る目安

→ペットボトルキャップ1杯の原液(計4.95mL)をペットボトルに入れ、水を加えて1.5L(1500mL)にする。

●0.1%(1000ppm)を作る目安

→ペットボトルキャップ5杯強の原液(計25.5mL)をペットボトルに入れ、水を加えて1.5L(1500mL)にする。

※ペットボトルのキャップ1杯は約5mL

次亜塩素酸ナトリウムとは？

- ・塩素系漂白剤の成分です。
- ・消毒効果を保つため、原液は遮光のできる場所に保管してください。
- ・希釈した消毒薬は時間とともに消毒効果がなくなるので、作り置きはせず、消毒時にその都度作ってください。
- ・金属材質を腐食することがあるので、消毒後は速やかに水で洗うか拭き取ります。
- ・衣服やじゅうたん等に使用すると色落ちすることがあります。
- ・使用する時は十分な換気をしましょう。酸性の洗浄等と混ぜると塩素ガスが出るがあるので併用しないでください。
- ・皮膚荒れを起こしてしまうため、手指などの消毒には使えません。
- ・容器に書いてある注意書きをよく読んで使用しましょう。

感 染 症 等 発 生 報 告 書

初 ・ 再 第 号

発 受 信 月 日		年 月 日 () 時 分							
病 名		施設・事業所名					在籍数	園 児	人
		代表者名						職 員	人
		TEL	—					計	人
		住所	区						
発 生 状 況	発生日	年 月 日 ()							
	再報告日 (再報告の際に記入)	年 月 日 ()							
	年齢児	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	職 員	計
	在籍数								
	欠席数								
	患者数								
	症 状	1 発熱()℃ 4 咳 7 腹痛 2 頭痛 5 咽頭痛 8 嘔吐 3 倦怠感 6 下痢 ※具体的な症状							
	備 考								
	検 査 状 況	検査内容及び 検 体							
検体提出日		年 月 日 ()							
決定月日		年 月 日 ()							
検査結果									
保護者対応		日 時							
	日 時								
	日 時								
	日 時								
	日 時								
記者発表									

積極的疫学調査

施設名		
No.	名 前 (イニシャル や漢字1字など)	ク
記入例	山〇 さん	5歳児
記入例	花〇 保育士	5歳児クラス担任
1	A	5歳児
2	B	5歳児
3	C	5歳児
4	D	4歳児
5	新任保育士	フリー
6	E	5歳児
7	F	5歳児
8	G	5歳児
9	H	3歳児
10	I	3歳児
11	J	4歳児
12	K	4歳児
13		
14		
15		
計		

【感染源調査】

・どこから感染したか？(A君の前に、先行する嘔吐、下痢はなかったか？)
小学校で胃腸炎が流行している情報あり。小学生の兄弟児はいないか？

【手技の確認・今後の拡大予測】

適切な処理はできたか？（消毒の範囲、温度、処理手順、換気）
感染原因は不明であるがノロウイルスなどと仮定し二次感染を防ぐ必要あり。潜伏期間を考慮し、今後発症する園児に注意。

- ・園児の避難は適切だったか？3m四方は汚染している可能性あり。消毒温度は適切だったか？ 園児が吐物を踏んで施設内に汚染が広がる可能性あり。
- ・Aくんの汚染した衣類の処理は適切だったか？園で一次洗浄はしないほうがよい。
- ・お誕生会で飲食をしていないか？食中毒に発症するリスクあり。
- ・全クラスで衛生会食だったため、全クラスが感染する可能性あり。（健康観察の強化）

【対応策】

・平時の消毒に次亜塩素酸ナトリウムを使用していない場合は、消毒薬を次亜塩素酸ナトリウムに切り替える。

【振り返り・手技の確認】

- ・5歳の園児が多く発症している。DちゃんはAくんの近くにいると園児だったか？潜伏期間から考えると、ホールでの嘔吐から感染した可能性が大きい。
- 適切な吐物処理はできただけ振り返る必要あり。
- ・新任保育士の吐物処理手順はどうだったか？
- ・新任保育士が体調不良のまま勤務継続していた。職員の健康管理はどのようにしているのか？

【今後の拡大予測】

- ・くんが嘔吐した場所が玄関。いろいろな人が通るので感染拡大する可能性大。
- ・さらに見取り図で見てみると調理室前。調理室の汚染を防ぎ食中毒への発展を阻止する必要がある。

【対応策】

- ・この時点で通常よりも嘔吐、下痢の患者が多い。園としてどのような対応をとるか？10人には達していないが明日以降も増える可能性あり。区福祉保健センター健康づくり係への報告
- ・体調不良時は休ませてもらえるよう、園内掲示等保護者への周知など早めの対応が感染拡大防止として
- ・登園時の健康状態の確認強化
- ・調理員の健康観察強化、保育室への立ち入りなど注意

記入の際は入院・入所者及びスタッフで発症した方も入れて下さい。

金 沢 太 郎												
	10月 11日(金)			10月 12日(土)			10月 13日(日)			10月 14日(月)		
欠	嘔吐 初発● 継続○	下痢 初発■ 継続□	その他 出欠等	嘔吐 初発● 継続○	下痢 初発■ 継続□	その他 出欠等	嘔吐 初発● 継続○	下痢 初発■ 継続□	その他 出欠等	嘔吐 初発● 継続○	下痢 初発■ 継続□	その他 出欠等
欠			出									
欠		□	欠									
登園												
休み												
休み												
登園												
休み												
休み												
休み												
早退												
早退												
早退												
早退												
早退												

【振り返りと対応策】

- ・4歳、5歳を中心に発症している。初発患者の吐物処理が不十分だった可能性あり。前日も発症しているのでもそからの感染の可能性もあり。トイレを介しての感染拡大も考えられる。トイレの消毒は適切か？また回数は増やしているか？G～Kは園内で発症している。さらに感染拡大する可能性あり。
- ・発症が3～5歳児に限定している。合同保育の利用者か？
- ・3歳児が発症している。初日の嘔吐エピソードが原因か、合同保育利用者での感染か？
- ・合同保育の場所が5歳児で、発症者も多いことから、部屋やトイレの消毒（濃度）が不十分であった可能性あり。
- ・この時点で原因ウイルス等は判明していない。ノロ等の感染症として対応していく。

【ポイント】

- ・0～2歳児(1階フロア)からの発症はない→0～2歳児に拡大させない

【対応策】

- ・7時から8時の1階フロアでの合同保育の中止の検討
- ・発症者の出ているクラスのトイレの消毒回数を増やす
- ・今後の拡大状況により、クラス行事、園行事の延期・中止の検討

感染症ラインリストの書き方

1. 記入方法・注意事項

時系列に記入（クラス別等に分けない）

番号は通し番号（紙が2枚目になるときは16～、エクセルで入力の場合は下に追加）

一度回復した人について再度症状が出た場合でも、新たな番号はとらない

出欠、早退がわかるように記入

2. 名前の記入

誰か判別できるように記入（例：〇〇ちゃん、下の名前など）

3. クラス名・年齢

クラス名（例：1-2、2-3 など） 年齢は複合クラス等必要な場合に記入

4. 症状の記入

嘔吐は●○、下痢は■□、それぞれ初発が●■、以降は○□で記入

発症時間はできるだけ詳細に記入（例：昨日下午校後（夕方）、夜中、今朝など）

5. 症状の場所と時間

嘔吐や下痢が、家なのか学校なのか、また、学校のどこなのか、いつなのか記入すると、今後の予測、対策が立てやすい（例：クラス内、廊下、フロアトイレなど）

6. 休み期間中の発症の確認

土日等、休みが入る場合は、休み中の体調を確認する。

発症している場合は、いつ（土曜日 or 日曜日）の発症であるのか、休み明けの登校時に確認し、発生状況を記入

※土日で発症して、月曜日には症状改善し登校してくる場合があるので注意

あなたの会社も取り組みませんか



社員の健康があなたの会社の未来につながる

健康経営

「健康経営」とは、従業員等の健康保持・増進の取組が、企業の収益性を高める投資であると捉え、従業員の健康づくりを経営的な視点から戦略的に実践することです。

従業員への健康投資が、企業力アップに繋がります！



令和 7 年度

横浜健康経営認証とは

横浜市では従業員の健康づくりに取り組む市内事業所を応援するため、健康経営に積極的に取り組む事業所を、取組状況に合わせ、3つの区分で認証しています。

(認証期間 初めて認証を受ける場合 : 令和 8 年 4 月 1 日から令和10年 3 月 31 日まで)
(2回目以降に認証を受ける場合 : 令和 8 年 4 月 1 日から令和12年 3 月 31 日まで)

認証区分 (健康経営のステップ)

Step 1

クラス A

健康経営宣言の明文化
意思の具現化



Step 2

クラス AA

体制づくり
健康課題の把握と取組



Step 3

クラス AAA

取組の評価
次の方針の策定(PDCA)



対象事業所

代表者の他に従業員が1名以上いる市内事業所
(市内に本社・本店、支社、支店、営業所を有する事業所、NPO 法人、公益法人等を含む)

応募方法

提出書類

提出方法

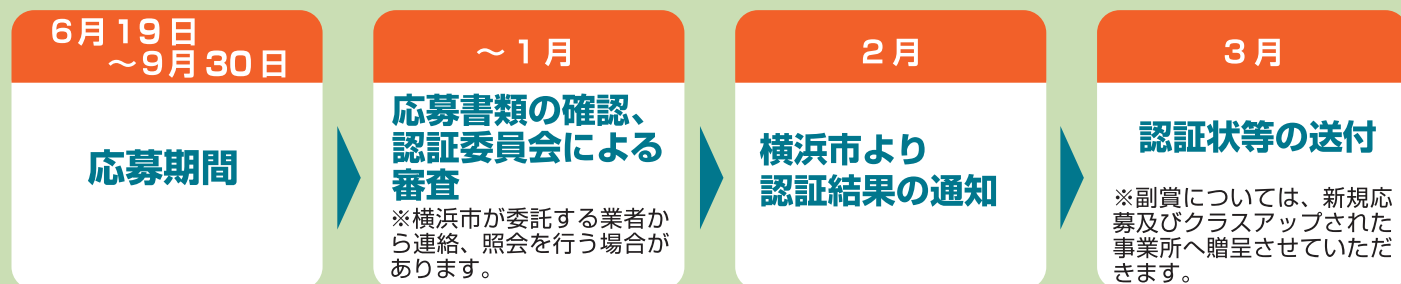
①応募用紙 (市ホームページよりダウンロード可能) ②応募用紙の内容を説明する資料
横浜市電子申請・届出システムで①②を提出
システム提出が難しい場合は、横浜市電子申請・届出システムに必要情報を登録のうえ、
(Eメール) kf-ninsho@city.yokohama.lg.jp 又は、
(郵送) 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10
横浜市健康福祉局健康推進課 横浜健康経営認証担当あて

応募期間

令和 7 年 6 月 19 日 (木) ~ 9 月 30 日 (火)

※応募書類は横浜市が一部事務を委託する業者にお渡しする場合があります。

応募から認証の流れ (スケジュール)



認証事業所の主なメリット (令和 7 年度時点)

- ◆横浜健康経営認証マークの使用
- ◆健康づくりを進めるための専門職派遣 (無料)
- ◆ICT を活用した禁煙チャレンジに対する補助
- ◆体組成計等の健康測定機器の利用 (無料)
- ◆横浜市中企業融資制度での金利優遇、保証料助成

横浜グランドスラム企業表彰

毎年4月1日時点で、横浜市内で実施している次の4つの認定・認証制度を全て取得している企業を表彰します。

- ・横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs" (脱炭素・GREEN×EXPO 推進局循環型社会推進課)
- ・横浜型地域貢献企業 (経済局中小企業振興課)
- ・よこはまグッドバランス企業 (政策経営局男女共同参画推進課)
- ・横浜健康経営認証 (健康福祉局健康推進課、経済局中小企業振興課)

詳細はホームページをご覧ください。

横浜健康経営認証

検索



お問合せ 健康福祉局健康推進課 (電話: 045-671-2454) / 経済局中小企業振興課 (電話: 045-671-4236)

E-Mail: kf-ninsho@city.yokohama.lg.jp

FAX: 045-663-4469

※「健康経営」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。

この用紙はグリーン購入法適合の再生可能な上質紙を使用しています。

従業員の健康づくりを 金沢区がお手伝い！

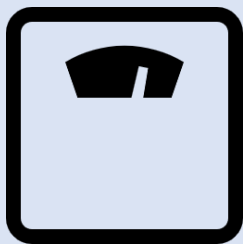
生活習慣をちょっと変えたら
調子いいかも!?

従業員の皆様が
健康で長く働ける職場づくりを
金沢区役所がサポートします！



区内事業所向けに下記2つの
サポートを行っています。

健康づくりサポートメニュー



今の自分を可視化！

①健康機器レンタル



手洗い
チェッカー



握力計



足指力測定
など



みんなで学べる！

②出張講座



健診結果の
みかた



健康的な
食生活



かんたんな
運動紹介

くわしくは裏面へ➡

レンタルできる機器一覧



あなたの手はピカピカ？
手洗いチェッカー



身体の中が丸わかり？
体組成計



お口の機能のレベルがわかる
口腔機能測定器



つまずきやすい人はチェック！
足指力チェッカー



血管年齢は何歳？
メディカルアナライザー



全身の筋力の強さの目安
握力計

出張講座 テーマ例

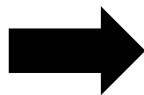
- ・健診結果のみかた
- ・デスクでできるちょいトレ
- ・コンビニを活用した健康的な食事えらび など

講座テーマは、ご要望に
応じてアレンジ可能！
(保健師・栄養士が対応)

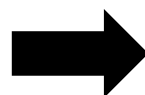
申込方法



金沢区役所福祉保健課
健康づくり係へ電話予約
(TEL 788-7840)



金沢区役所（4階408）
で受け渡し



使用後に
金沢区役所（4階408）
へ返却

健康経営とは



従業員の健康保持・増進の取組が、将来的な投資であるとの考えのもと、健康増進を経営的視点から考え、戦略的に実践することです。横浜市では、この「健康経営」に取り組む事業所を横浜健康経営認証事業所として認証しています。

【健康経営に取り組むメリット】

従業員の
活力向上

生産性の
向上

組織の
活性化

業績
向上



詳しくはこちら

問合せ先：金沢区役所福祉保健課健康づくり係（4階408）

TEL:788-7840 FAX:784-4600